



やまびこ
2024

7

サマーコンサート (6/30)

2024年度学校目標: 「Ask the Lord 主にゆだねよ」

「必要なもの」

クリーニング・チェーンの株式会社白洋社は「世のためにご奉仕できる仕事がしたい」という五十嵐健治氏(1887-1972)の想いで、1906年3月に日本橋の呉服町に開業しました。日本で初めて水を使わないドライ・クリーニングを開発し、一般向けのクリーニング以外にリネンサプライやユニフォームレンタル、ハウスケアなど、生活環境にかかわる幅広い分野で企業活動を行っている会社です。この企業活動には、創業者の五十嵐健治氏の信念である「奉仕の精神」「開拓者精神」が受け継がれているとのこと。 (白洋舎ホームページより)

創業者の五十嵐健治氏はキリスト教信仰者です。戦時中に社長を退任してからキリスト教伝道に専念するくらい熱心な信仰者でした。1895年、18歳の時に北海道小樽でキリスト同信会のクリスチャンと出会い、洗礼を受けました。イエス様が罪を洗い清めてくださったことに通じるものがあると洗濯業を始めますが、創業当時は試練の連続でした。ドライ・クリーニングの開発のために赤字が続ぎ、どうしたら良いかと頭を悩ませる苦しい状況にあった時に、いつも心の力になったのは聖書の御言葉だったそうです。

「ですから、食べ物や着物のことは、何も心配しなくていいのです。ほんとうの神を信じない人たちのまねをしないでいけません。彼らは、それらがたくさんあることを鼻にかけ、そうした物に心を奪われています。しかし天の父は、それらがあなたがたに必要なことをよくご存じです。」 (マタイ6:31-32 JCB)

五十嵐健治氏は聖書を読むことと祈ることによって勇気を回復し、決心を固め、多額の支払い先へは一々伺って、平身低頭で承諾を願い、困難の状況を乗り越えました。(保原元善「100人の聖書」イーグレープ)

このマタイ6章31から32節には続きがあります。33節は2021年度の学校テーマ聖句であった「神を第一とし、神が望まれるとおりの生活をしなさい。そうすれば、必要なものは、神が与えてくださいます」という御言葉です。このマタイ6章の御言葉は、神様が必ず助けて下さるという、その確信、その信頼を自分のものとする方法について、「神様を第一とし、神様が望まれるとおりの生活をしなさい」と教えています。その生活とは、教会に行くこと、聖書を読むこと、お祈りをすることに始まると思います。その生活の中で進むべき道が示されていきます。何も苦えが見えていないときに、それでも、神様に全てを委ねれば、後から必要なものが与えられるとこの御言葉は教えています。

本校は、生徒達が信仰を持っていなくても教会に行く経験をしてもらいます。聖書を読み学んでもらいます。お祈りもしてもらいます。それは、白洋社の創業者である五十嵐健治氏が経験した、ただ上を見上げて神様に求めることしかできないことが私たちの人生の中にあるからです。

日本は毎年のように子供の数が減少しています。公立の学校も閉校や統合の勢いが止まりません。本校もその影響を受けておりますが、学校は神様に委ねていることにより、全て必要なものが整えられていると確信しております。キャンパスには、これからの教会、これからの社会を担う生徒達が学んでおります。三月は「人の為に生きる力を育む学校」です。この学校のために引き続き、皆様のお祈りとご支援をどうぞよろしくお願い致します。

あひるプロジェクト

ソアプロジェクト始動が昨年の6月でしたので、まもなく1年目を迎えます。ソアンとしては初めての飼育プロジェクト「あひるプロジェクト」を5月から約2週間実施しました。このプロジェクトは、大和町で合鴨農法ならぬあひる農法を実践されている米農家の方から生まれたばかりのあひるを預かり、田んぼに入水するまで中産生が飼育しました。飼育チームは中高生が主体的に手を挙げ応募した約40人。自分たちでシフトを組み、2週間毎日大切に育て上げました。15羽預かりましたが、5羽がなくなり、自然形で生き抜く大変さも経験しました。大切に育て上げたあひるは2週間後地域の田んぼに戻す入水式を行い、現在は田んぼで毎日働いているそうです。このプロジェクト後、生徒に振り返りアンケートを取ったところ、満足度は100%、おの成長につながったと感じた生徒は97%でした。引き続き飼育プロジェクトを続けていきたいと思っています。



オープンキャンパス 6/8~6/9

春のオープンキャンパスでは、「サバスアクティビティ」として生徒と参加者（希望者）が安息日の午後を一緒に過ごす時間から始まり、習熟体験や授業体験（前述のあひるプロジェクトに参加）をしたり、ハンドベルや探究学習の体験プログラムや人形劇部による人形劇体験・レクリエーションが企画されたりと、現在広府三育学院で行われている様々な活動を余すところなくご紹介することができました。

今回、オープンキャンパスを企画するにあたり、中学生や高校生に「オープンキャンパススタッフ」を募集したところ、想定よりも多くの応募がありました。生徒たちには、



行事報告

実際に受付や司会、学校見学ツアーガイドなどを担当してもらいましたが、それぞれ率先して学校生活について楽しそうに笑顔で語る姿は大変頼もしく思いました。一緒にオープンキャンパスをつくり上げてくださった生徒の皆さん、そして参加してくださった皆様、ありがとうございました。（オープンキャンパス委員会）

サマーコンサート 6/30

夏の伝統行事であるサマーコンサートを6月30日（日）に開催しました。今年は、コロナ禍後初となる来校者を迎えることができ、約100名以上の在校生保護者や同窓生の皆様にお越しいただきました。また、沖縄三育中から2・3年生と保護者の方々にもご来校いただき、アンサンブルの出演と広島の中高生とのコラボ演奏に参加していただきました。自分たちが奏でる音楽が海を超えて世界中に届け、という願いが込められた「MUSIC Reaching Overseas」というテーマにふさわしい力強い演奏が初夏の夜に響きました。（サマーコンサート委員会）



保護者の皆様へ

① 「2学期特校方法に関する事前アンケート」を同封しています、ご確認ください。

7月21日（日）17:00を四半の期限とさせていただきます。よろしくお願いたします。

② 今月のクラス・寮通信は、成績発送時に同封します。

③ 「PTA（生徒へのプレゼント企画）募金」へのご協力ありがとうございました。

春季PTAで、合計241,741円集まりました。購入品についてはPTA役員の方で快封させていただきます。

schedule for the activities

高等学校

7月		7月	
17日（水）	HRパーティー	15日（月）～18日（木）	定期考査Ⅱ
19日（金）	部員募集	19日（金）	部員募集
21日（日）	夏祭り	21日（日）	夏祭り
22日（月）	特別授業、表彰式	22日（月）	退却授業、特別授業、表彰式
23日（火）	帰省日	23日（火）	結業式・帰省
24日（水）～26日（金）	イングリッシュキャンプ	23日（火）～25日（木）	KAHインターシップ、三育大ツアー
30日（火）	成績発送	24日（水）～26日（金）	イングリッシュキャンプ
24日（土）	オンライン学校説明会	30日（火）	成績発送
26日（月）	帰校日	24日（土）	オンライン学校説明会
27日（火）	休み明け試験、授業開始	26日（月）	帰校日
		27日（火）	結業式、授業開始